



DADWAY®

会 社 案 内
CSR 報 告 書
Corporate Profile

株式会社ダッドウェイ

2024年3月

会社概要

商号	株式会社ダッドウェイ DADWAY, INC.
本社	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目15番地12 7F
創立	1992年10月1日
資本金	3,000万円
代表取締役社長	大野 浩人
株主	株式会社ダッドウェイホールディングス (出資比率100%)
関連会社	株式会社ダッドウェイペット 株式会社LVA
従業員数	295名
事業内容	○ベビー・キッズ用品、おもちゃ、雑貨等の輸入代理店業 商品企画・開発 ○卸売業 ○店舗運営(物販・飲食) ○アフタースクール、レッスン教室 ○フルフィルメントサービス、輸出入代理業

ごあいさつ



時代とともに多様化する 出産育児のために

代表取締役社長 大野 浩人

私たちダッドウェイは、子育てに携わる全ての人とともに、子どもたちにワクワクを届けられるように、企業理念を定義しています。

同じマーケットでビジネスを展開する企業、様々な事業者、クリエイターの方々と繋がり協働し共に、新しいことにチャレンジし、目標達成できる環境整備に努めます。

子育て分野を軸としつつも、暮らしを豊かにするための事業ポートフォリオを描いていきたいと考えております。

どんな時代でもあっても、チャレンジし続けることで変化し、取り扱い商品やサービスを通じて、未来をつくる子どもたちの健やかな成長を支え、なくてはならない存在になることを目指してまいります。



対話の中に答えがある

取締役副社長 栗田 京子

子育てにおける正しさの追求や失敗への恐怖心が減少し、自己認識を持ちながら柔軟にモノやコトを選択するご様子をお客さまから感じています。

このようなアプローチは子どもの育成環境や教育方法にも影響を与え、新しい視点で成長や創造性が育まれることが期待されると思います。

お客さまから、当社商品の新しい使い方を教えていただくことも多いものです。お声をいただいたので、と対話を続けられる私たちが在り続けたいと思います。



———— Slogan ————

こどもとワクワクする毎日を

———— Purpose ————

世界中のこどもたちが
笑顔いっぱいの毎日を過ごせる
社会の実現を目指します

ダッドウェイは世界中の育児グッズを日本に紹介することで、商品のみならず、優れた子育ての文化や暮らしも上手に取り入れて、子育てが少しでも楽しく、快適になるようお手伝いをしています。

「ワクワク」は誰もが通ってきている幼少期に感じた素敵な気持ちで、これからも忘れずに過ごしたい、その気持ちを次の世代につなげたい、という思いで仕事をしています。

あゆみ

1992年 ● 10月1日、創業者の白鳥 公彦が株式会社ダッドウェイ創立
輸入品やオリジナル商品など全部で27品目の販売を開始
創業理念
「お父さんの子育てをもっとおもしろ楽しくしたい」

2001年 ● Sassy(サッシー /アメリカ)の
知育玩具発売



2004年 ● Petstages販売開始
ペット業界に参入

2008年 ● Ergobaby(エルゴベビー /アメリカ)の
ベビーキャリアを発売



2009年 ● NUK(ヌーク/ドイツ)のほ乳びん、
おしゃぶりの発売



2016年 ● GLOBBER(グロッパー /フランス)の
キックスクーター発売

室内遊び場DADWAY PLAYSTUDIOオープン



2017年 ● 株式会社ダッドウェイホールディングス設立

2018年 ● アフタースクール ダッドウェイラーニングセンター、
親子カフェ VITAL MEALS BY DADWAYオープン



2021年 ● 新設分割により株式会社LVA、
株式会社ダッドウェイペット 設立

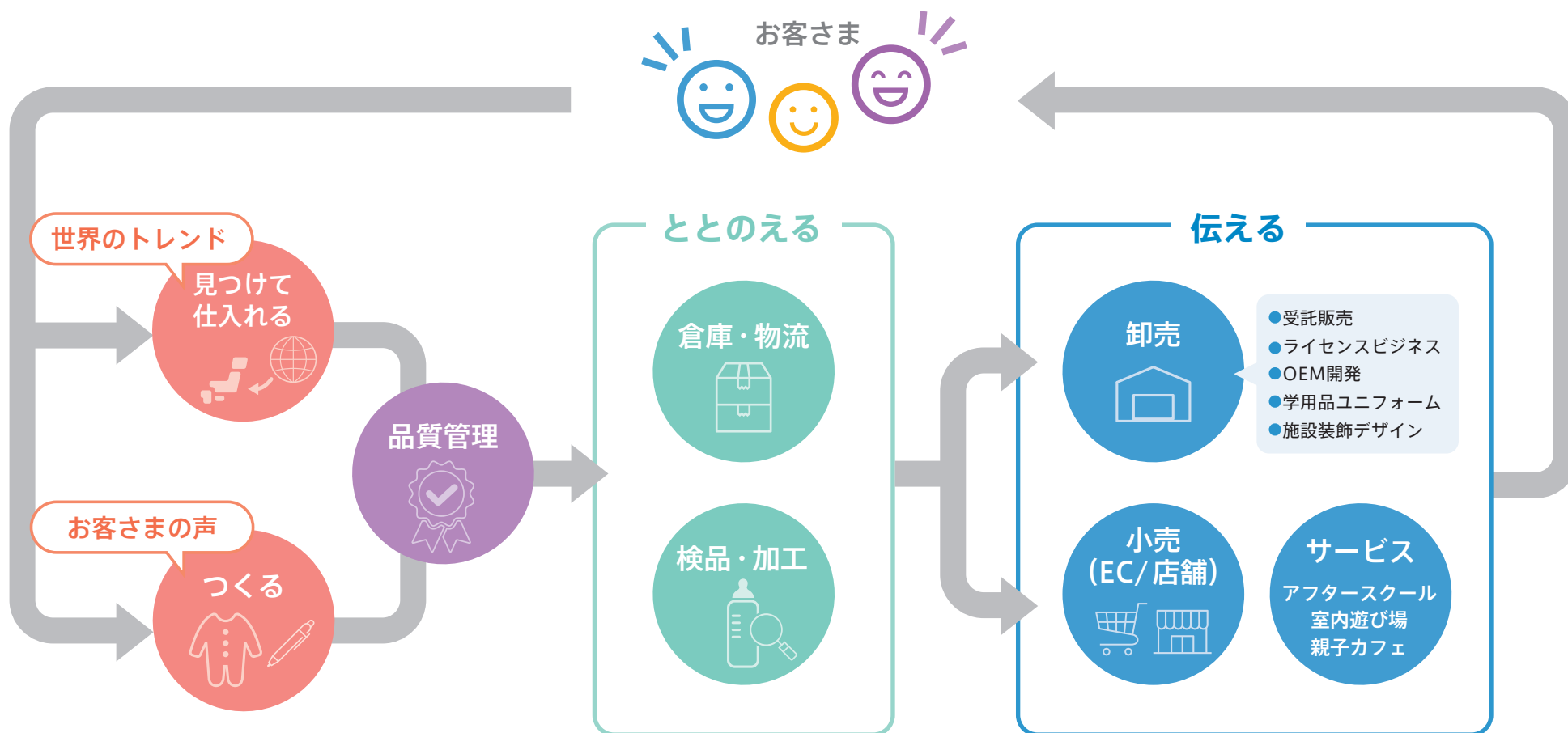
2022年 ● 株式会社ダッドウェイ 社長副社長交代
企業理念の刷新 「こどもとワクワクする毎日」
フルフィルメント事業部始動

2023年 ● Benebene(ベネベネ/韓国)のアプリルを発売

ビジネスモデル

ディストリビューションと商品開発の両軸でテイストの異なるブランドや商品を展開し、多様なお客さまのニーズに応えています。量販店、専門店、百貨店をカバーする多様な販売チャネルに加え、全国に展開する店舗、自社のECサイト、ECモールへの出店を通して、日本のファミリーに商品をお届けしています。

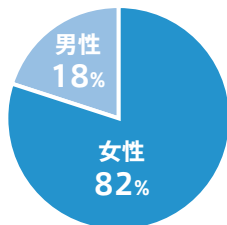
お客さまの声を聞き、ディストリビューション事業、商品開発事業、卸売事業、小売事業、フルフィルメント事業、それぞれの事業が連携することで相乗効果を生み、商品やサービスを通し「こども」だけではなく「こどもを取り巻く人々」にワクワクを共有しています。



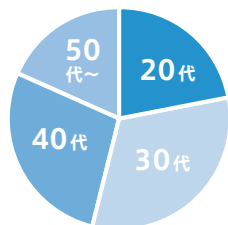
数字で見るダッドウェイ

社員数

295名



年代比率



働き方

服装自由



髪型自由



フレックス勤務



在宅勤務



従業員割引



副業



産休・育休復帰率

91%



産休取得率

100%



福利厚生

ファミリーサポート特別休暇

家族のために取得できる休暇



休暇のプレゼント制度

累計の利用数

243日※



重大な事情により長期間休職せざるを得なくなった際に、当該社員に対して希望する社員が提供することができる制度
※制度開始時からの累計

コウノトリ制度

不妊治療や養子縁組に関わる費用などを支給する制度

制度を利用した人数

34名※



※制度開始時からの累計

事業

取引国

15カ国



取扱ブランド

133



品数

約5,000種



倉庫からの出荷数量

12,000個

(毎日平均)



取引社数

約500社



※2023年3月～2024年1月末日時点

事業案内

展開商品カテゴリー

エルゴベビー



抱っこひも



バウンサー



ハイチェア



ナーシングピロー

ベビーケア



おしゃぶり



ほ乳びん



お食事エプロン



離乳食食器



カトラリー



トレーニングマグ

ギア&ファニーチャー



ベビーカー



チェア

アウトドア



キックスクーター



三輪車

トイ&グッズ



知育玩具



ぬいぐるみ



木製玩具



雑貨



レインアイテム

事業案内

ディストリビューション事業

国内外の優れた商品を通じて、日本のファミリーがワクワクするライフスタイルの提案をしています。
約50ブランドを取り扱っています。



ergobaby® エルゴベビー

快適がつづく

親子にやさしいエルゴベビー

エルゴベビーは「もっと、ずっと抱っこをしたい」という一人の母親の思いから誕生しました。パパママと赤ちゃんのための「快適性」「動きやすさ」を追求したデザインは、抱っこひもだけでなくベビーカーやバウンサーなど様々な商品を生み出し、世界中の家族の生活をサポートし続けています。



抱っこひも



抱っこひもが人気のヒミツ

エルゴベビーの抱っこひもは、素手の抱っこに近い形で使えるのがポイント。親子が密着した抱っこができるので、パパママの肩腰がラクに。新生児期から幼児期まで、成長に合わせてフィットするので赤ちゃんも快適。

お子さまの抱っこひも卒業までラクに使えると、長年日本のパパママに選ばれ続けています。

バウンサー



抱っこのような心地よさを叶える evolve(エボルブ)バウンサー

ベビーカー



人間工学に基づいた設計で 親子がラクをベビーカーでも

授乳クッション



授乳しやすい高さ・姿勢をキープ

事業案内

ディストリビューション事業



NUK® ベビーのことを一番に考えた
おっぱいに近い使い心地
ヌーク



munchkin® it's the little things.
世界中の家族へ愛があふれる
楽しいグッズを！
マンチキン



nijntje® miffy fluffy for baby
赤ちゃんのためのミッフィー
ミッフィー



sassy® 好奇心のであえる
定番おもちゃ
サッシー



GLOBBER® THE WORLD ON WHEELS
家族で楽しもう！
みんなのグローバー
グローバー



PolarB® ずっと遊んでいたい
パールトーンがかわいい
木のおもちゃ
ポーラービー

事業案内

商品開発事業

ディストリビューション事業で培った経験を活かし、日本の子育て事情や生活習慣、気候に配慮したデザインと機能にトレンドをのせ、オリジナルブランドとライセンス商品の商品開発を行っています。コラボレーション商品や別注商品の展開のほか、OEM製造を受託しています。

オリジナルブランド



BabyHopper

ベビーホッパー



D by DADWAY

ディーバイダッドウェイ

コラボレーション

ブランドやクリエイターとのコラボレーションを通じて、新たな商品価値を生み出しています。



ムーミンベビー



© Moomin Characters™



D&D

ディーオーディー



Rilakkuma™

Baby

リラックマベビー



© 2024 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

Business to Business

卸売事業

全国のベビー用品専門店、百貨店など、お客さまへの総合的コンサルティングをもとに、売り場に応じた商品、イベントやフェアをご提案しています。

●お取引先の業種

ベビー専門店／百貨店／量販店／EC通販／雑貨店／スポーツ用品店／書店／
アパレルショップ／医療機関／幼稚園・保育園など

受託販売

百貨店を中心とした売り場でのラインナップ充実のために
国内外ブランドの商品をお預かりしてお客さまにご紹介しています。



売り場プロデュース



インショップ展開



百貨店 受託販売



イベント・フェア／百貨店催事



展示会出展

Business to Consumer

小売事業

ファミリーのためのセレクトショップ『DADWAY』を全国のショッピングモールに出店。多様なニーズに合わせて、自社オンラインストアの運営や各モールへ出店しています。

店舗一覧

<https://www.dadway.com/store>



●リテールビジネス

国内外の優れたベビーカーやハイチェアをはじめ、ハイエンドな品揃えの強化に注力しています。



室内遊び場事業



ダッドウェイプレイスタジオ

企画から運営まで手掛ける未就学児向けの室内遊び場を横浜ベイクォーターとなんばパークスに展開しています。横浜ベイクォーターでは、運動・プログラミング・英語教室など習い事を行っています。



飲食事業

VITAL MEALS

BY DADWAY バイタルミールズバイダッドウェイ

お子さまとの時間を楽しめる空間づくりにこだわりました。ヘルシーなカレーや汁なし担々麺、離乳食、幼児食、お子さま向けのメニュー、スイーツをご用意しています。



アフタースクール事業



ダッドウェイラーニングセンター

小学生の宿題のサポート、書道・珠算や屋外での活動等をワンストップ形式で提供し、お子さま一人ひとりの個性に寄り添う良質な学びの環境を整えています。



DADWAY FULFILLMENT CENTER

従来の基盤に技術・サービスの拡張を施し、お客様へ
"ONE STOP" 物流ソリューションと生産性向上をご提供いたします。

事業内容

- 商品保管
- 流通加工
- 配送代行
- ドロップ SHIPPING
- 共同配送
- コンサルタント
- 輸入代行
- 現地法人起業支援
- ECサイト開発運営
- コールセンター



倉庫名	ロジスティクスパーク野田船形
所在地	〒270-0239千葉県野田市泉2-1-3 ロジスティクスパーク野田船形 5F West-5a.5b DADWAY FULFILLMENT CENTER TEL:050-5526-4505
占有面積	16078.3㎡
交通	常磐自動車道 柏インターチェンジより車で約30分
ウェブサイト	https://dadway-fulfillmentcenter.jp/

物流事業

既存倉庫の3PL (サードパーティロジスティクス) 機能を強化、荷主への更なるサービス範囲の拡充として、販売支援・付帯業務を代行するフルフィルメントサービスを提供します。

センター内にはスチール撮影や動画撮影、ライブ配信ができる機材配備・スタジオ機能を併設。ミーティングルームとフィッティング・メイクルームを併設しています。



ダッドウェイ・フルフィルメントセンター



撮影スタジオ DFC MEDIA LAB

●DX化の推進

商品仕分け機 (GAS)、小口出荷に対応した自動封函機 (PALS) を導入。DX化の推進により原価抑制や利益拡大構造に貢献します。



商品仕分け機 (GAS)



自動封函機 (PALS)

地域貢献／地元活用・地元志向

地域課題の解決

「こどもとワクワクする毎日を」子どもたちが暮らす環境は様々です。小児病院やこどもホスピス、ベビーホーム、デイサービスなど、いろんな施設で過ごしている子どもたちがいます。商品の提供以外に私たちはいろんな形で年間を通じて私たちはワクワクを届けに参ります。

●横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち

利用する子どもたちとその家族がたのしくそのひとときを過ごせるように階段やこどもトイレ、浴室窓などに壁画の提供をしました。5月横浜子どもフェスティバルではGIFスタンプを提供。



●白百合ベビーホーム

横浜市にある乳児院の季節の行事にスタッフが出向き演奏会や絵本お話し会を開催(12月)、子どもたちへおもちゃを提供しました。



●ダッドウェイサンタ

クリスマスプレゼントとしておもちゃや育児用品を支援団体や児童福祉施設へお届けしました。



●絵本お話し会

乳児院や重症心身障害児の放課後等デイサービスやこども園、子育てママサークルにて開催しました。



協力先団体

- ・白百合ベビーホーム
- ・横浜市助成事業親子の集いの広場 ままのわ
- ・社会福祉法人大槌福祉会 おおつちこども園
- ・社会福祉法人愛泉会 かまいしこども園
- ・大船渡市子育て支援センター NPO子育てショップ すくすくルーム
- ・社会福祉法人堤福祉会 つつみこども園
- ・NPO法人扉 わくわくさん日吉の扉
- ・NPO法人扉 わくわくさん綱島東の扉
- ・成育医療研究センター
- ・社会福祉法人真生会白百合ベビーホーム
- ・横浜こどもホスピス
- ・北海道こどもホスピス
- ・認定NPO法人ニコちゃんの会
- ・社会福祉法人聖母の会児童養護施設 天使の園

●ここみて港北

新型コロナウイルスの影響で産前産後を対象にした行政サービスの中止が相次ぐなか、災害・緊急時に必要な地域情報のプラットフォームづくりを支援。横浜市港北区と連結した子育て分野の連携協定事業の一環です。

●横浜市港北区へ小児医療証カバーの寄付

2009年より横浜市港北区役所へオリジナルデザインの小児医療書カバーを作成。2022年新デザイン4,000部を寄付いたしました。



●地域貢献

ららぽーと愛知東郷店では同じフロアの店舗さまと協力して地域清掃活動を行いました。



- ・学校法人創志学園クラーク記念国際高校
キャリア学習にて商品開発について生徒達とディスカッション
- ・神奈川県教育委員会 企業等による教育プログラム提供事業への協力
- ・横浜市立みなとみらい本町小学校教育奨励会 フェスティバル協賛
- ・愛知県東郷町立春木中学校 ららぽーと愛知東郷店にて職場研修
- ・愛知県日進市立日進西中学校 ららぽーと愛知東郷店にて職場研修
- ・三重県高等学校家庭科教師夏期講習会

情報発信

●「令和5年度 特に配慮を必要とする労働者に対する休暇制度の普及等事業」への協力

厚労省の「働き方・休み方改善ポータルサイト」に掲載されている「配慮が必要な従業員に対する休暇制度事例集」へ弊社が実践している事例を説明いたしました。

●厚生労働省「男性の育児休業取得促進事業検討委員」

株式会社ダッドウェイホールディングス 副社長(2021年4月～2022年3月)より

●内閣府 令和4年度「家族の日」「家族の週間」賛同団体・企業

●抱っこひも安全協議会幹事

●ベビーカー安全協議会会員

令和6年能登半島地震 被災支援

- ・石川県令和6年能登半島地震災害義援金
- ・一般社団法人石川県助産師会
- ・特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン
- ・NPO法人かもママ
- ・NPO法人おやこの広場あさがお

寄付先団体

- ・定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン
- ・公益財団法人ジョイセフ
- ・NPO法人ファザリング・ジャパン
- ・公益財団法人そらぶちキッズキャンプ
- ・一般社団法人みんなのレモネードの会
- ・国立研究開発法人国立成育医療研究センター
- ・社会福祉法人真生会白百合ベビーホーム
- ・認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト
- ・一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト
- ・認定NPO法人ニコちゃんの会
- ・社会福祉法人大槌福祉会 おおつちこども園
- ・社会福祉法人愛泉会 かまいしこども園
- ・大船渡市子育て支援センター
NPO子育てショップ すくすくルーム
- ・社会福祉法人堤福祉会 つつみこども園
- ・NPO法人扉 わくわくさん日吉の扉
- ・NPO法人扉 わくわくさん綱島東の扉
- ・社会福祉法人聖母の会児童養護施設天使の園
- ・Pacific Birth Collective (Maui, Hawaii)

品質

商品の導入

CE,ASTM,ST,SG等製品の安全基準が世界中にあります。その基準に合致していることで、すべての安全性が担保されるわけではないとダッドウェイは考えています。

ベビー用品専門商社としての長年のノウハウ生かした構造評価体制を構築し、日本での使用される環境等を考慮し適した商品のみ導入をしています。

品質(サプライチェーンマネジメント)

当社スタッフは定期的に工場視察と検品立会を行い、当社が目指す品質についての考え方を共有し、高品質で安全・安心な商品の提供に向けて一体となった取り組みを続けています。

各生産地域の日系検査会社と提携し生産毎に工場での検品を行い、より良い商品をお客さまへお届けします。



各業界団体に加盟

各種業界団体に加盟し、品質向上について相互に情報交換/共有を行います。

- ・日本玩具協会
- ・抱っこひも安全協議会
- ・育児用品衛生連絡協議会
- ・ベビーカー安全協議会

テクノロジーで子育てを支援

BEABA ベビークック

栄養満点でおいしいものを食べてもらいたいパパママにぴったりの調理家電。忙しい子育てファミリーを助けます。

・レシピページ▼

<https://www.beaba.jp/recipe/>



munchkin 電動ベビースウィング

家事の間もすぐそばに。心地よい横揺れで赤ちゃんごきげん。育児のすき間時間を作ります。



『BabyTech® Awards 2023』
「育児家事向け家電」部門において、
優秀賞を受賞しました。

顧客対応

お客さまに価値ある体験を提供

●習いごと事業

運動、英語、プログラミング、ピアノなどの習いごと教室を実施。お客さまにもともと備わっている能力や好奇心を引き出します。PLAYSTUDIO、DADWAY LEARNING CENTERで展開しています。



●刺繍店頭サービス

ギフトに人気のサービスとして、ご購入商品への名入れやイニシャルの刺繍をDADWAY LIFE DISCOVERY 横浜ベイクォーター店で承っています。



●お子さま一時預かりサービス開始

なんばパークス内の室内遊び場『DADWAY PLAYSTUDIO NAMBA』にて、3歳～6歳のお子さま対象の一時預かりサービス「チャレンジコース」を開始。



●DADWAYアンバサダー

商品モニターやアンケートへのご協力、座談会を通して、マーケティングにご協力いただいています。リアルイベントを開催し、参加者同士の交流を図りました。



●お客さま相談室

最新のお問い合わせ管理ツールで、お客さまからの様々なご相談に対応しております。

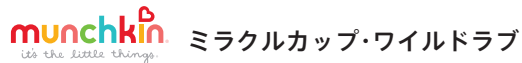
- ・お電話
- ・メール
- ・チャット
- ・LINE
- ・FAQ



環境

地球の未来を考えた商品を発売

環境保全に向けた事業を正規販売する国内外メーカーと協働し、自社のオリジナルブランドにおいても推進しています。



リサイクル素材100% のパッケージのドリンクカップの売上の一部が、国際動物福祉基金 (IFAW) やクジラ保護区プロジェクトへ寄付されます。



BabyHopper 空調ベビーケープ™

風が通り抜け、気化熱によって体を冷やし、涼しく快適な状態を保つ、着けているほうが涼しいケープ。

- この商品は、(株)セフト研究所・(株)空調服の特許及び技術を使用しています。
- 「空調ベビーケープ」「空調服」は(株)セフト研究所・(株)空調服の商標です。



GLOBBER ゴアアップECO(エコ)

再生プラスチックと、麦わらを主原料とする成分解性プラスチックを使用し、より地球環境にやさしい仕様にアップデートしたキックスクーター。



関係協力先への支援

工場や検品所への訪問や支援を実施しました。

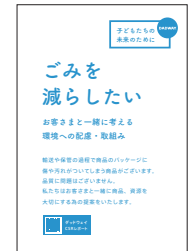
サンプル品のリユース

撮影やイベント展示などで数回使用しただけの商品サンプルをモニター用おもちゃとしてリユース。DADWAYアンバサダーにモニター協力をいただいております。



アウトレット販売

輸送や保管の過程で商品やパッケージに傷や汚れがついてしまっただけで、製品の安全性には問題がなくご使用いただける商品をお買い得な価格でお使いいただくことでお客さまと一緒に商品や資源を大切に、持続可能な社会をつくる取り組みを行っております。



紙の削減

- 勤怠管理システムの利用
- 給与明細の電子化
- 電子申請システムの利用

財務・業績

年頭挨拶・経営計画発表

期首、半期、年頭にトップメッセージをオンラインで配信。経営計画における財務諸表が公開され、目標の共有を実施しています。

経営情報の開示

社員が財務状況データにアクセスし、予算進捗を確認しています。

カテゴリ戦略

ベビーキャリア、トイ&グッズ、ベビーケア、ギア&ファニチャー、アウトドアの5つのカテゴリに分け、ブランドを横断した販売戦略に取り組んでいます。

情報セキュリティ

プライバシーマーク取得

個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者としてプライバシーマークを取得。引き続き適切な個人情報の保護と運用に努めてまいります。



情報セキュリティ強化

- UTM運用による情報の外部流出リスク軽減
- IT資産管理ソフトの運用によるハード・ソフトの管理と契約内容整理、運用向上
- メール訓練(標的型)の実施
- 社内仮想環境の更新(ver.アップ2013サーバ→2022サーバ)
- カスタマーサービス問い合わせ管理システムの刷新(専門クラウドシステム利用によるセキュリティ向上)

コンプライアンス

法務セクションの強化

契約書の締結、景品表示法の理解向上のためのオンラインセミナーを開催。また、全社員にハラスメント講習を実施しました。

雇用／労働安全衛生

雇用

12年連続高齢者・障がい者の雇用

労働安全衛生

評価制度をクラウド化。

従業員情報、目標設定や業務の進捗状況を一元管理しています。目標設定にCSR項目を設定し、一人ひとりの行動目標にCSRが紐づいています。

フレックス制度の導入

10:00～15:00をコアタイムとし、業務の状況に応じた柔軟な働き方を実現しています。

リモートワーク

職種により、週に1日のリモートワークを実施しています。

フリーアドレスの導入

コミュニケーションの促進、仕事の生産性向上のためにフリーアドレスを導入。ミーティングスペースやオンライン会議ブースなど、目的に応じた多様なデスクを用意しています。

社内報の活用

インタラクティブなコミュニケーションを図れるように、チャットルームを利用した配信をしています。

ファミリーデー

社内に社員の家族を招待し、夏祭りイベントを実施。

会場を縁日広場にレイアウトし、綿あめやラムネなどワークショップでは子どもたちにレモネード作りを体験してもらい、作ったレモネードを社員へ販売してもらいました。

また、売上金は「レモネードの会」へ寄付しました。

